【災害報告・注意喚起】

パワーアッセンダー使用中の指切断事故について

令和 8 年 9 月 17 日、神奈川県横浜市内のロープ高所作業による外壁工事現場において、パワーアッセンダー（以下「PA」）を使用したロープ登高作業中に、作業者の左手小指が機器内部に巻き込まれ、完全切断に至る重大事故が発生しました。

被災された方に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早いご回復をお祈り申し上げます。

1. 事故の概要

- **発生日時：** 令和 8 年 9 月 17 日 13 時 30 分頃
- **発生場所：** 神奈川県横浜市戸塚区
- **作業内容：** 外壁シーリング打ち替え工事
- **使用機器：** AWAH Z3-FIRE（パワーアッセンダー）
- **事故状況：** 左手小指が機器内部に巻き込まれる
- **被害状況：** 左手第 5 指（小指）の完全切断
- **事故当時の装備：** 軍手を着用

2. 事故発生の要因

現時点では、事故に関係する可能性のある要因として、以下の事項が報告されています。

- 工期の逼迫による焦りがあった可能性
- 回転機構を持つ PA の使用時に軍手を着用していたこと
- 機器操作時の安全確認が不十分だった可能性

※これらは現時点で把握している情報であり、事故原因が確定したものではありません。

3. JSR としての認識

近年、PA はロープ高所作業の現場で普及が進み、作業効率の向上や身体的負担の軽減に大きく貢献しています。一方で、回転機構やロープ送り込み部分への巻き込みなど、PA 特有の危険性も存在します。

JSR では以前から、PA の普及に対して、安全教育や使用ガイドラインの整備が十分に追いついていないことを懸念してきました。

今回の事故についても、作業者個人の不注意だけの問題として捉えるのではなく、機器の構造や使用方法、作業環境、安全管理体制などを含めた総合的な視点から、再発防止に取り組む必要があると考えています。

4. 会員の皆様への注意喚起

PA を使用するすべての事業者・作業者の皆様には、改めて以下の事項を確認し、安全対策の徹底をお願いいたします。

① 取扱説明書・使用条件・使用方法の再確認

使用する PA について、メーカーが定める操作方法、禁止事項、安全上の注意事項を再確認してください。

② 巻き込み危険箇所への接近防止

回転部やロープ送り込み部分などに、手指・手袋・衣服等が巻き込まれないよう、危険箇所を十分に把握し、適切な安全対策を講じてください。

③ 手袋の適切な使用

手袋の着用については、メーカーの指定や禁止事項を確認し、巻き込みの危険性がある使用方法を避けてください。

④ 操作時の安全確認・事前教育・レスキュー体制の徹底

登高開始前には、機器の点検、操作時の手指の位置、安全装置の状態などを十分に確認してください。

また、PA を現場で使用する前に、機器の特性や危険性を正しく理解するための十分なトレーニングを実施し、作業内容や使用環境に応じたリスクアセスメントを行ってください。

さらに、PA 使用中の事故や機器の故障等を想定したレスキュー計画を事前に策定するとともに、実際の作業環境を想定したレスキュー訓練を実施してください。

⑤ 無理な作業の防止

工期や作業効率を優先することなく、安全を確保できない状況では、速やかに作業を中断してください。

また、使用方法や巻き込み防止対策が明確でない場合は、使用を中止し、メーカー等に確認してください。

5. おわりに

PA は作業効率の向上に大きく貢献する便利な機器ですが、その利便性と同時に、特有の危険性を正しく理解し、安全を最優先に使用することが重要です。

会員の皆様におかれましても、今回の重大事故を教訓として、自社の安全管理体制や作業手順を改めて見直し、同様の災害を繰り返さないための対策を徹底していただきますようお願いいたします。

JSR としても、今後の事故防止に向け、安全情報の共有と安全教育の充実に引き続き取り組んでまいります。

一般社団法人 日本ロープ高所作業協会（JSR）